

南信州定住自立圏 形成協定の締結・共生ビジョンの策定

- 合併や道州制に誘導されるのではないか
- 広域連合が形骸化するのではないか
- 中心市が有利で、**周辺町村は衰退**するのではないか

周辺町村長（広域連合の信頼関係をベースに…）

- ①圏域全体として「定住自立」に取り組むための新たな枠組との認識
- ②圏域の重要課題の再認識等 → 医療・産業・公共交通等
- ③市と町・村の役割の明確化 → 「市立病院」「地場産業センター」「路線バス」等

周辺町村議会（上記に加え**議決**を通じて…）

- ④自らの町・村と市との関係について議論
- ⑤自らの町・村 さらに広域連合の枠を超えて、圏域全体のあり方について議論

平成21年7月14日 周辺13町村と形成協定の締結
平成21年12月24日 圏域共生ビジョンの策定

- ☆定住自立圏（人材サイクル）の構築への意識共有
- ☆圏域全体の重要課題に対応
- ☆前向き・モデル的な 新たな市町村連携の枠組み
- ☆広域連合（共同事業のスケールメリット）と補完し合うとの認識
 - 「緊急雇用奨励補助金」（平成22年度事業）：市町村が連携し実施
 - 「市立病院の産科・がん等の機能強化事業」（平成22年度以降）
 - 「リニア中央新幹線飯田駅設置」の取組等

南信州定住自立圏の構築に向けて

◆◆ 郡市民会議の設置 ◆◆ 広域計画の策定

- 定住自立圏
- リニア中央新幹線
- 三遠南信地域連携・三遠南信自動車道
- 広域連合基幹事業(ごみ・消防・介護認定など)
- その他の重要課題・共通課題

南信州定住自立圏 形成協定・共生ビジョン

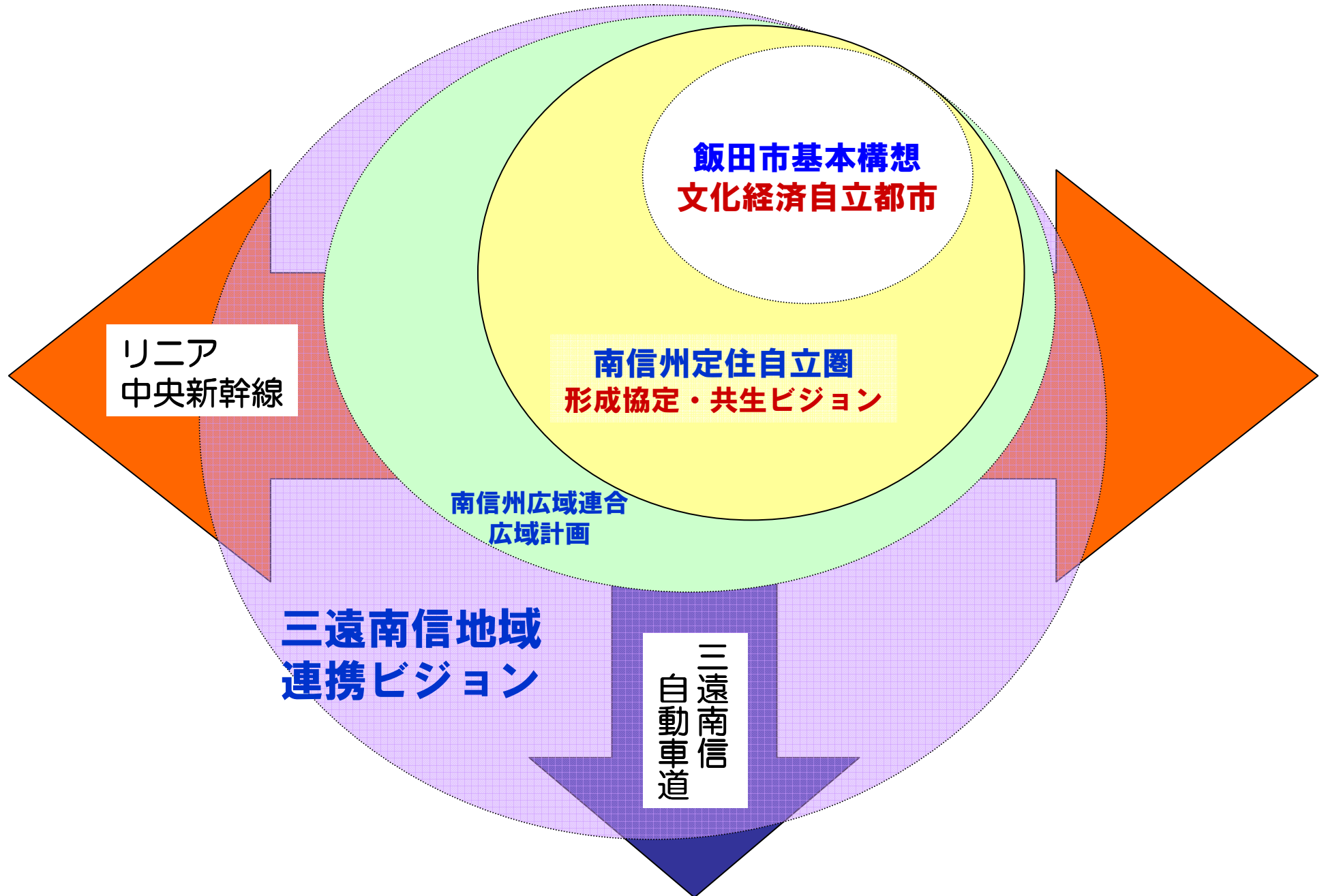
必要に応じて 逐次見直し

飯田市基本構想・基本計画 「文化経済自立都市」

必要な見直し

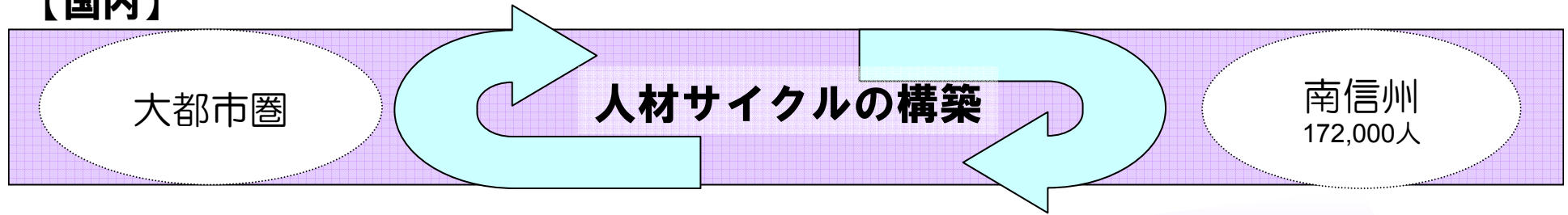
リニア中央新幹線、三遠南信地域連携・三遠南信自動車道への対応

私たちの地域の将来ビジョンの有機的結合

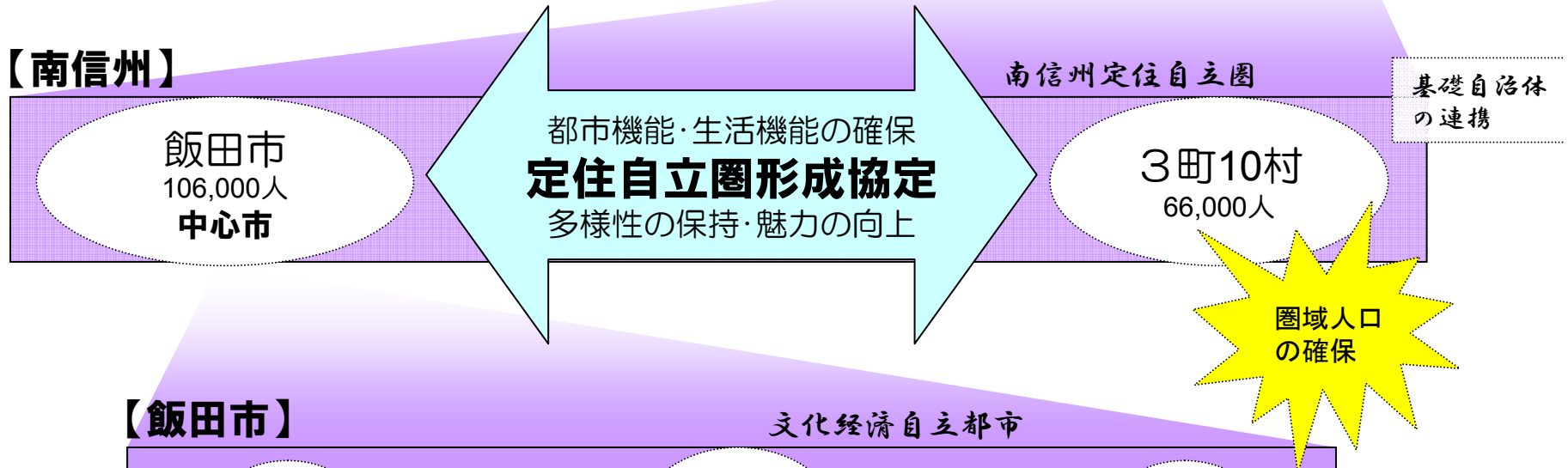


定住自立圏の構築 それぞれの段階における人材のダムづくり

【国内】



【南信州】



【飯田市】

